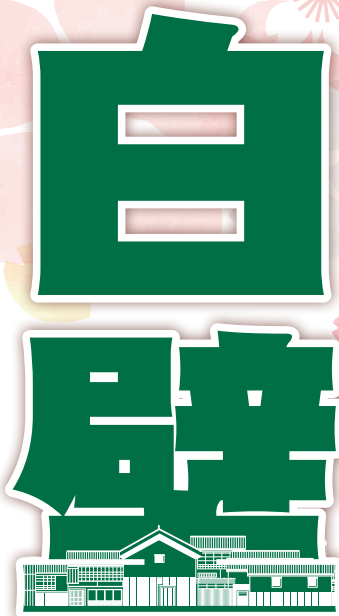


令和6年3月1日発行

倉吉市議会だより



# 12月定例会

この議会だよりでは、議員本人が執筆(要約)したものを基に掲載しています。



## 今号の内容

市政に対する一般質問	2	9
議案に対する質疑	10	
常任委員会	11	12
視察報告	12	
議案等の議決結果	13	
特別委員会	14	
新議会構成	15	
新編集委員	16	
3月定例会・編集後記		



撮影者：高橋 治雄さん（福吉町）

### ～ 散歩道、小鴨川の土手 ～

令和5年12月第7回倉吉市議会定例会が、令和5年12月4日(月)から12月20日(水)まで開催されました。

会議録(質問・答弁など)は、市立図書館でご覧になれます。

市議会会議録検索システムは、倉吉市ホームページからご利用できます。

市議会会議録検索システム



# No. 28



# 【市政に対する一般質問】

## 【一般質問とは？】

年4回の定例会で行うことができます。議員が、市の事務の執行状況や今後の方針などについての報告や説明を市長や執行機関の長に求め、適切な市政運営が行われているかを質すものです。倉吉市議会では、基本的に1人あたりの質問時間は25分です。

## 一般質問通告一覧表

会派名	議員名	発言通告要旨
や ら い や	朝日 等治	○ 令和6年度に向けた市政運営について
	田村 閑美	○ 公立保育所再編について
		○ 環境保全と循環型社会構築の取組について
		○ 県美を活かしたまちづくりについて
	藤井 隆弘	○ ガバナンス機能・説明責任の機能強化について
		○ 子育て(保育・教育環境)の整備について
		○ 誰もが住みやすいまちづくり(高齢者対策)について
	福井 典子	○ 観光名所としての打吹公園の整備について
		○ 道の駅「犬狹」について
		○ 倉吉の農業を守るためには
	山根 健資	○ 副市長の就任から1年間を振り返ってについて
		○ ふるさと納税額 目標10億円への道筋について
		○ 倉吉伝建地区・旧アーケード通りの除雪について
		○ 市役所の障がい者雇用率について
	大月 悦子	○ 倉吉市の教育方針と重点施策 安心・安全な教育環境の充実について
		○ 医療的ケア児の支援について
		○ 第2次倉吉市環境基本計画 中間見直しについて
		○ 宮川町(ロータリー)の歩道橋の架け替えについて
	大津 昌克	○ 公有財産について
		○ 公立保育所再編について
○ 事業執行と市民の意見に対する市長の考え方について		
○ 地域づくりについて		

会派名	議員名	発言通告要旨
新 政 会	米田 勝彦	○ 住みよい倉吉づくりについて
	鳥飼 幹男	○ 物価高騰から市民生活を守る経済対策について
		○ 公共施設の設置に伴う紛争防止について
		○ マイボトル対応型給水機の設置について
	鳥羽 昌明	○ 2025年の市内の雇用の増加に向けた取組について
		○ スケートパーク整備に関する市の検討状況について
		○ 自治体広報誌・HPへのUDフォント採用について
	福井 康夫	○ ため池の防災・減災対策について
		○ 公立保育所の再編について
	笠原 晶子	○ 打吹公園等の管理について
		○ いじめのない学校づくりについて
		○ 带状疱疹ワクチン接種助成について
○ 子育て支援について		
伊藤 正三	○ DX推進について	
	○ 市長の政治姿勢について	
	○ 里山整備について	
日本共産党	佐藤 博英	○ 包括施設管理業務について
		○ 子育て支援について
		○ 高齢者、障がい者支援について
		○ 防災対策について
		○ 物価高騰対策について

○印のついた質問は、次頁以降に記載しています。

## 【通告とは？】

本会議で発言しようとする議員は、あらかじめ議長に対して質問する項目を明らかにするために、文書で通告を行います。この文書を「質問通告書」と言います。

なお、この通告一覧表は定例会開会日のおおむね2週間前に倉吉市ホームページに掲載されています。

定例会の一般質問  
発言通告表





やらいや

あさひ とうじ  
朝日等治

### 令和6年度に向けた市政運営について

**問** 市長の選挙公約について進捗と評価は。

**答** 常に点検しているが、今年度末整理し、公表の方法を考へる。

**問** 情報公開及び説明責任を強化し徹底する考へは。

**答** 議会基本条例の規定の遵守と併せ、早期かつ適切な公開と説明に努める。

**問** 関金の取り組みをモデルに中山間地域の交通及び買い物支援を充実されないか。

**答** 地域が抱える課題を分析しながら、関金から北谷、高城、灘手への横展開を考へる。

**問** 財政健全化と事業見直し考へは。

**答** 第4次行財政改革計画を確実に運用し、財源の確保に努め優先順位を整理する。

**問** 若者の感性と感覚を生かすプロモーション広報はどうか。

**答** 成果について全く同感であり積極的に活用したい。

**問** 子育て支援の充実についての考へは。

**答** 支援策が伝えきれておらず情報発信に努めるとともに、住宅地の必要性も認識している。こどもファーストで取り組む。

**問** 住民自治の基礎基盤の自治公民館への加入状況は。

**答** 未だ7割台の低い状況にあるため、地域コミュニティ組織等との関係を強め上昇に努める。



やらいや

たむらしずみ  
田村閑美

### 公立保育所再編について

**問** 横田地内建設予定の保育所再編進捗状況と今後の展望は。

**答** 公立保育所施設整備に係る意見集約・アンケートを実施し、それを踏まえ11月28日各地区自治公民館協議会長、保護者会長、保育園園長さんとの意見交換を実施した。高城地区以外はいずれも基本設計に着手して早く進めるようにという意向をいただいたが、年明けの高城地区の意見集約を待とうと思う。

**問** 横田地内での交通安全、浸水害に対する地域住民の不安に

対し、一年以上経過してるが、なぜ答えないのか。

**答** 基本設計で示したい。

### 環境保全と循環型社会構築の取組について

**問** プラスチックごみの分別、ペットボトルキャップ収集等、脱炭素社会を目指したゴミ問題への取り組みを考へられないか。

**答** 収集したペットボトルキャップは新見市の清掃業者に委託しなければならぬので、収集後の処理が難しい。プラスチックごみの施設が管内にできればいいが、処理施設を造るのは地域住民の理解も必要になるので難しい。既存のリサイクルセンター等の施設を使うのが早いので、鳥取市で指定を受けている事業者の余力によっては、今後はそちらの方での処理ができないか検討するよう整えている。





やらじや

藤井隆弘

### ガバナンス機能・説明責任の機能強化について

**問** 内部統制で、リスク可視化、マネジメント能力発揮、住民サービス向上を図ってはどうか。

**答** 内部統制に準じた格好で、内部での連携やチェック等ガバナンスの充実を図っていききたい。

**問** 内部統制を導入予定の自治体も時間をかけ調査・準備している。研究・検討していかないか。

**答** 同様規模の自治体の実践例等も参考に研究したい。

### 幼児教育環境の現状とこれから

**問** 保育・幼児教育の環境整備計画・今後のビジョンはないか。

**答** 子どもの数や体制の整備について中長期的視点での検討は今後必要だろうと思っている。

**問** 公立保育所施設の老朽化、正規職員の確保の困難さ等もあり、公設民営化の流れもあるが。

**答** 地域の特性を踏まえながら、市街部は民間、中山間地は公設で対応していく必要があると思う。

### 学校再編に関わるこれまでの経過とこれから

**問** 適正配置推進計画で残された、明倫小と成徳小、社小と久米小、中学校の再編はどうか。

**答** 明倫と成徳の統合は、複式学級を待たず、保護者や地域の願いが出てくれば可能性はある。久米小は、令和12年に複式学級となりそう。中学校再編は、来年度からでも検討を始める。先を見据え、学校教育審議会や明日の倉吉の教育を考える委員会のような機関を設置し検討したい。



やらじや

福井典子

### 観光名所としての打吹公園の整備について

**問** 打吹公園は、日本のさくら名所100選、日本の都市公園100選、森林浴の森100選に選定された公園であるが、その名にふさわしい公園を維持し、市民や観光客に「来て良かった」と言ってもらえる環境整備や情報発信が十分にできているか。

**答** ウサギ広場、フレンドリー広場の整備、桜の木の回復、遊具の取り換え等を実施しており「倉吉本」と併せて打吹公園の魅力アピールしていく。

### 道の駅「犬狹」について

**問** 道の駅「犬狹」は、築25年が経過し、長寿命化改修の時期

を迎えて施設更新計画を検討するための実証事業が9月から今年度中の予定で行われているが、実証事業中ということが周知から分からないし、寂しい感じがする。事業の進捗状況と今後の方向性はどうか。

**答** スウィートランドTAKARAにサテライト店舗を設置して行っており、課題や今後の方向性をまとめ、次の対応に向け検討する。地域振興、観光誘客によるニーズ等をしっかり捉えるために来年度も引き続き実証事業を実施する。

### 倉吉の農業を守るためには

**問** 倉吉の農業を守るために努力されている小規模農家への支援の充実と若い世代へつなぐためにも小さい頃から地元の特産物を知り、体験することで誇りを持つ機会づくりをしてはどうか。

**答** 今後の農業事業継続につながるようしっかり取り組んでいく。





やらいや

やまね けんし  
山根 健資

**副市長の就任から1年間を振り返ってについて**

**問** 市長と副市長の関係性や副市長の1年の所感は。

**答** (市長) 県職時代に中部地震の対応と一緒に取り組み、お互いの信頼関係が生まれた。観光面で活躍されてきた力を市政でも期待。

(副市長) 多岐にわたる内容や多業務の処理をスピード感を持って、柔軟に対応する必要があると感じている。

**ふるさと納税額 目標 10億円への道筋について**

**問** 現行の職員体制で、ふるさと納税金額を10億円に到達させることは可能か。職員体制を強

化させる場合、いつ頃までに、どのような人員体制で挑まれるのか。

**答** 市職員だけの体制では、5億円がMAXといわれており、農産物の多数確保が難しい。証明書等の業務を外部委託し、情報収集・商品開発等に努め、話題性のある体験型商品も展開できるように、来年度に向けて人員体制を検討し、できるだけ早く目標金額を達成できるように運営の改善に努めたい。

**倉吉伝建地区・旧アーケード通りの除雪について**

**問** 倉吉伝建地区・旧アーケード通りや繁華街の上井地区の除雪はどのようになっているか。

**答** 幅員が狭いため、大型機械を使っている除雪作業が難しい。地域の皆さんの協力を得ながら、除雪支援制度を活用して対応していきたい。



やらいや

おおつき えつこ  
大月 悦子

**倉吉市の教育方針と重点施策 安心・安全な教育環境の充実について**

**問** 文科省では不審者の侵入を許さず、子どもたちが安心して学校で学べるよう、不審者の学校侵入防止対策の強化、不審者侵入の防止策を促進するよう指示を出している。市内の校舎内侵入防止のための対策は。

**答** 防犯カメラを中学校は5校全て設置し、小学校は12校のうち4校のみの設置。

**問** なぜ全校設置していないか。

**答** 学校からの要望がないため設置していないが、有利な財源があるうちに必要な学校に整備するため、令和6年度の予算に計上しようと考えている。

**医療的ケア児の市の支援体制について**

**問** 令和3年6月「医療的ケア児及びその家族に対する支援に関する法律」では「努力義務」から「責務」として明記されている児の支援内容は。

**答** 個人によって違うので、市は医療的ケア児受入れに関する保育実施要領に沿って、保護者・主治医等と連携を取りながら対応し、入所後もフォローして状況の確認をしている。

**宮川町(ロータリー)の歩道橋の架け替えについて**

**問** ロータリーの歩道橋の架け替えについて、2025年開館の県立美術館から赤瓦周辺へ誘導、倉吉の観光名所となる倉吉の特徴を表した、スロープ状の歩道橋に架け替えては。

**答** 歩道橋の設置者は県である。美術館から市内へ行き来の利便性が上がるような取り組みにご協力ご支援いただけるよう提案したい。





やらいや

おおつ まさかず  
大津 昌克

## 公有財産について

**問** 公有財産、とりわけ普通財産の有効活用状況について伺う。普通財産はその性格上、経済的価値の発揮を目的とし、いわゆる賃貸料や売却代金を市の財政に寄与させることだが、経済的価値を発揮できず放置されているものはどれくらいあるか。

**答** 有効活用されていない土地が約277ヘクタール。そのうちの約9割が山林、原野で約251ヘクタール。利用可能な雑種地や宅地に限ると、未利用の所が約11ヘクタールある。

**問** それらが民有地であれば固定資産税が入るのに放置されているのはもったいない。過去にも指摘してきたが、例えば旧上灘保育園跡は約18年間にわたり利用されていない。ここに公営住宅の建設や、民間に解体込みで売却し分譲地として開発してもらうなど、有効活用する考えはないか。

**答** 議員ご指摘の上灘保育園跡地は利便性も高く住宅地としても需要も高いと思う。議員もご指摘のとおり建物や外構等すべて撤去することを条件に土地を売却することも可能だが、市が解体撤去して分譲地として売り出すよりは、そういった方法もあるかと思う。いろんな売却方法を検討して来年度には売却処分の方法を決定していきたいと思っている。



新  
政  
会

ふくい やすお  
福井 康夫

## ため池の防災・減災対策について

**問** 本市には、ため池100選に選定された狼谷ため池（通称・大山池）をはじめ、防災重点農業ため池が23カ所あるが、これらの点検管理状況と遠隔監視機器の導入について問う。

**答** 市内には、全部で75カ所のため池があり、23カ所は重点ため池。廃止ため池は国分寺の宮谷頭ため池。改修ため池は、昨年度時点で14カ所の改修が残っている。遠隔監視機器の導入では現在、天神野ため池をはじめ5カ所に設置済み。今後、久米ヶ原土地改良区が管理する桜ため池などに設置する予定。

## 打吹公園等の管理について

**問** 打吹公園の動物飼育をどう考えておられるか。

**答** 今現在、ニホンザルの12匹以外はウサギやインコ、チャボ等の小動物を中心としたふれあい動物舎として運営を行っており、今後も引き続き同様の運営を継続していく。飼育施設の老朽化については、解体・整理等もやむを得ない措置とされている。

**問** 公園内のトイレの管理実態と洋式化の推進についてはどうか。

**答** 3カ所のトイレがボランティアで管理されており、高齢化で今後のことが困難といったことがあれば委託も考えている。また、トイレの洋式化については、今後、美術館の開館もあることから、要望に応えるようにしていきたい。





新 政 会

よねだ かつひこ  
**米田 勝彦**

### まちの公園整備について

**問** 人が集まる市街地の公園は整備が不十分。国交省は6年度予算で「こどもまんなか公園づくり支援事業」を立ち上げる。市もこの事業を使って整備しては。

**答** この事業で、既存あるいは新規の公園の整備に、社会資本整備総合交付金が使えるのであれば、活用しながら整備していきたい。

### 公営住宅の活用について

**問** 団地の高齢化が進み自治公民館活動の停滞が懸念される。学生や若者等の方に、安い家賃で入居してもらい、その代わりに、側溝掃除や雪かき等の公民

館活動をしていただく取り組みをしてはどうか。

**答** 県が取り組んでいるので参考にし、倉吉にある短大や看護大学と相談しながら、可能性を研究したい。

### 子ども会議の設置について

**問** 令和5年4月「こども基本法」が施行された。国は政策を作るにあたって「こどもまんなか」を考慮に入れている。市も法に基づき「こども計画」を策定し、趣旨に沿って「こどもの権利に関する条例」を作り、子どもの意見を市政に反映させるため、市に「子ども会議」を設置しては。

**答** 「こども計画」は、本市の子ども子育て支援事業計画と一体的に取り組む。条例は、全国の64自治体で策定されており、子ども会議も、他の自治体の取り組みの事例を参考にして検討したい。



新 政 会

とりかい みきお  
**鳥飼 幹男**

### 物価高騰から市民生活を 守る経済対策について

**問** 物価高騰の影響を強く受ける低所得世帯への7万円の給付は、12月補正予算に計上して年内給付を望むが、どうか。

**答** 給付対象世帯の基準日が12月1日となるため、対象者の抽出作業が必要となり、年内は難しいが、早期の予算化に努める。

**問** 自治体の物価高騰対策の財源となる交付金が増額された。交付金を活用して市独自の子育て支援給付金事業はできないか。

**答** 物価高騰が子育て世帯に大きな影響を及ぼしている。市独自で幅広い子育て支援を実施したい。

**問** 市民生活を守り、経済の着実な回復を図るため、プレミアム付商品券を発行し、幅広い店舗での利用を可能にするため、商品券のデジタル化を図ってはどうか。

**答** 商品券が利用できる店舗が限られ、幅広い店舗での利用を望む声がある。スマートフォンを活用した電子決済サービスで、ポイントを付与する事業を検討したい。市が推進するDX化のきっかけにもなる。

### マイボトル対応型給水機の設置について

**問** マイボトルの使用を推奨することで、プラスチックごみ削減と熱中症対策になる給水機を公共施設や小中学校に設置する自治体がある。本市も導入を検討しては。

**答** マイボトルの利用を広げる取り組みの中で、給水機の必要性があれば検討してみたいが、まずは、マイボトルの普及啓発を図ってきたい。





新  
政  
会

とば  
まさあき  
鳥羽 昌明

2025年の市内の雇用の増加に向けた取組について

**問** 2025年以降、県立美術館の開館や市内企業の新工場稼働などにより、200〜300人規模の新規雇用が計画されているが、本市の労働市場の現状に照らすと人手不足や地元企業の採用難が懸念される。市の認識と今後どう対応していく考えか。

**答** 新たな人手の確保については相当困難な状況が予想される。市内の企業間で人の奪い合いを避ける上でも、市外・県外からの移住やUターンによる就職者の確保を進めることが重要

であると認識している。企業の雇用確保に対する市の支援について速やかに講じるよう指示をしている。

**問** 勤務地は倉吉だが、住む地を選ばれていないという課題が従来より指摘されている。雇用の増加をいかにして、本市の定住に結び付けていくのか。

**答** 2025年を見据えて、今後は新規雇用者にターゲットを絞った制度の検討や、工場の整備だけでなく、社宅や寮など従業員の住まいの整備に対しても何らかの支援ができないか、県とも連携を図りつつ、支援策について検討したい。そうしたことが可能であれば、2025年を見据えた雇用の創出と併せた本市への移住定住の促進につながるのではないかと。しっかり検討し、対策を講じていきたい。



新  
政  
会

じくはら  
しゅうこ  
竺原 晶子

いじめのない学校づくりについて

**問** 令和5年3月22日に改正公布された倉吉市青少年問題対策協議会等条例と協議会「概要図」が更新されていないが、保護者や市民、子どもたちは知らなくてもいいことが。

**答** なるべく多くの方に条例、仕組みを周知すべきと考えている。

**問** いじめ対応マニュアルと性暴力対応マニュアルが対比できるような、「倉吉市の対応」の流れがあればいいと思うがいかがか。

**答** フロー図の方がわかりやすいと思うので、性暴力対応マ

ニユアルとの対比ができるものは併せて検討したい。

**問** いのちの安全教育の就学前の先生方への周知や子どもへの対応はどうなっているか。

**答** チェックリストで不適切な保育についての点検や話し合いを行うようにしている。今年度は園の代表者を集め、職員研修会で話し合った内容やそれぞれについて情報交換を行い、意識を共有するための研修会を予定している。日ごろの保育では、プライベートゾーンについて面白がったり、ふざけたりしている子どもがいれば、「いけないことだよ」と伝えて、着替えや排泄のときには、他の子どもの前で裸になるようなことがないようにしている。







新  
政  
会

伊藤 正三  
いとう しょうぞう

## 市長の政治姿勢について

**問** 地域の実情に応じたきめ細やかな支援を行うため、「地方創生臨時交付金」の引き続きの交付と「地方交付税交付金」の安定的増額が必要と考えるがどうか。

**答** 「地方創生臨時交付金」は、国の示したメニューから自治体の課題に即したコロナ禍や物価高騰で影響を受けた市民や地域経済の支援を行ってきた。今後も課題に対応するため、国に対して支援・制度等の確立を求めていく必要がある。

「地方交付税交付金」は、自治体の自由裁量で必要な事業に

充当するための非常に貴重な財源である。持続可能なまちづくり、活力あるまちづくりを実現するため、様々な施策を展開しているが、事業の実施については国の補助金や有利な起債を利用しているものの、多くの一般財源を必要としているところであり、自主財源の乏しい本市において地方交付税交付金は必要不可欠なものである。今以上に都市と地方の偏在性を考慮した地方交付税制度の構築と安定的な財源運営に必要な財源として、地方交付税交付金の増額は必要と考えている。鳥取県市長を含む地方六団体からも要望書を国に提出している。



日本共産党

佐藤 博英  
さとう ひろひで

## 成年後見制度について

**問** この制度利用者の所得制限80万円／年 以下は、なくすべき。県内他市町村は設けていない。また、後見人報酬1人につき、1万8千円／月は、他市町村に比べて低過ぎるのではないか。

**答** 本市では、139人の方が活用している。この制度は、認知症や障がいがあり、判断能力が不十分な方の財産・権利を守る制度で、他市町村の状況も研究してみたい。国の動向も注視しながら情報収集したい。

## 高齢者、障がい者支援について

**問** 学童クラブでの昼食提供できないか。特に夏休み期間は、親が大変。全国で22%の学童が提供をしている。前向きに検討を。

**答** 市内での昼食提供は、1カ所を実施しているが、食数管理・集金・放課後支援員の業務増・アレルギー食の対応が必要となり実現は非常に難しい。

**問** エアコンのフィルター掃除には、4千円から1万円の費用がかかる。ある自治体では、「お困りごと相談室」をつくって1時間500円で支援事業をしているところもあり、自治体の判断できると考えるが、エアコンの掃除について介護保険サービスでできないか。

**答** 現状では、ぜんそく等、健康被害につながる方以外は介護サービスの対象にならない。他自治体の内容も研究してみたい。





# 【議案に対する質疑】

執行部から提出された議案に対し、各議員が質疑を行いました。  
※自らが所属する常任委員会の所管事項については、本会議での質疑は原則控えることとなっています。



市議会提出議案

議員名	通告	担当部局
田村閑美	印鑑条例 倉吉市印鑑条例の一部改正について	市民生活部
大津昌克	倉吉市せきがね湯命館及び倉吉市関金都市交流センターの指定管理者の指定について 指定管理	経済観光部
	倉吉市関金生産物直売食材供給施設の指定管理者の指定について 指定管理	経済観光部
	財産の取得について 財産取得	経済観光部
大月悦子	倉吉市せきがね湯命館及び倉吉市関金都市交流センターの指定管理者の指定について 指定管理	経済観光部
朝日等治	倉吉市立伯耆しあわせの郷の指定管理者の指定について 指定管理	健康福祉部

印鑑条例	…議案第101号	倉吉市印鑑条例の一部改正について
指定管理	…議案第103号	倉吉市立伯耆しあわせの郷の指定管理者の指定について
指定管理	…議案第105号	倉吉市せきがね湯命館及び倉吉市関金都市交流センターの指定管理者の指定について
指定管理	…議案第106号	倉吉市関金生産物直売食材供給施設の指定管理者の指定について
財産取得	…議案第110号	財産の取得について

## 主な質疑・答弁

### 倉吉市印鑑条例の一部改正について

**Q** 印鑑登録証明書のコンビニ交付に関し、個人番号カードに限らず、スマートフォンなどで記録された電子証明書を利用して、これができるようにするものとのことだが、具体的な内容は。

**A** 新しい条例改正により、コンビニでマイナンバーカードを用い、住民票や印鑑証明書が入手可能で、将来的にはスマホに電子証明書を組み込むことで、マイナンバーカードなしで取得が見込まれる。手前はキオスク端末で行政サービスを選択し、マイナンバーカードの読み取りと暗証番号入力、証明書の種別や交付種別の選択、記載事項と部数の指定、料金の支払いを経て証明書が印刷され、領収書とともに受け取る。コンビニでの手続きは市役所よりも50円安くなっている。戸籍の関

連証明書については、現時点では取得できないが、マイナンバーカードの普及率が高まり、コンビニ証明書の取得率も増加していることから、来年度には交付できる証明書の範囲を拡充していきたいと考えており、戸籍証明についても令和6年度中に発行できるよう計画している。

### 倉吉市せきがね湯命館及び倉吉市関金都市交流センターの指定管理者の指定について

**Q** 新型コロナウイルスで大変だった期間における決算は。

**A** 新型コロナウイルス感染症により、利用者の減少や燃油、電力等、光熱費の高騰の影響を受け、厳しい経営を余儀なくされ、平成31年度から始まった指定管理は初年度以降、全ての年度で赤字が生じている。令和2年度以降は毎年度、臨時的指定管理料を支給することで施設の管理運営を維持している。

**Q** 利用人数は。

年度	利用人数
令和元年度	約91,000人
令和2年度	約67,000人
令和3年度	約80,000人
令和4年度	約86,000人

**Q** 経営状態は。

年度	収支状況
令和元年度	▲1,000万円
令和2年度	▲1,200万円
令和3年度	▲1,900万円
令和4年度	▲1,700万円

指定管理料は、令和2年度に1,200万円、3年度に1,900万円、令和4年度に1,700万円支給されている。湯命館の収支概要は、光熱水費が増加し、新型コロナウイルスの影響で売上が減少しており、回復が遅れている。利用促進のために食堂メニュー改善やグループでの送迎など、努力していく方針であり、回復に向けての工夫をもって収支を整えていきたい。



# 【常任委員会】

## 【常任委員会とは?】

所管する部門の事務に関する調査を行ったり、付託を受けた議案や請願などを審査します。行政の事務は多岐にわたり、かつ専門的であるため、合理的・能率的に調査・審査するよう部門別の委員会を設け、分科的に調査・審査します。

## 厚生文教常任委員会

委員	山根 健資 委員長
	福井 典子 副委員長
	大月 悦子 委員 大津 昌克 委員
	笠原 晶子 委員 鳥飼 幹男 委員
	福井 康夫 委員 藤井 隆弘 委員
所管	市民生活部、健康福祉部 教育委員会

厚生文教常任委員会には、議案6件、陳情3件が付託され、委員会審査が行われました。委員会の冒頭、陳情第15号子どものために保育士配置基準の引き上げと、労働条件改善による保育士の増員等を求める意見書提出についての件で鳥取の保育を考える会の石井代表から意見陳述がありました。

議案第103号倉吉市立伯耆しあわせの郷の指定管理者の指定については、コロナ

による利用者数減から9割ぐらい回復しているが、光熱費の高騰で運営が厳しい報告を受けました。

議案第101号倉吉市印鑑条例の一部改正については、コンビニでの交付状況が大きく伸びている現状の報告を受けました。

議案第102号倉吉市立小学校及び中学校設置条例の一部改正については、成徳と灘手の統合後、学校の様子も落ちていると報告を受けました。

### 審査の結果

付託された議案は、全て原案可決されました。

陳情第15号は採択。陳情第16号は趣旨採択。陳情第17号は研究留保すべきものと決定いたしました。

## 総務産業常任委員会

委員	米田 勝彦 委員長
	佐藤 博英 副委員長
	朝日 等治 委員 伊藤 正三 委員
	田村 閑美 委員 鳥羽 昌明 委員
	福谷 直美 委員 丸田 克孝 委員
所管	総務部、建設部、経済観光部、農業委員会、会計管理者、上下水道局、議会事務局、選挙管理委員会、監査委員、公平委員会

総務産業常任委員会には8議案が付託され、委員会審査が行われました。

市が所有する施設の内、「久米農村広場」、「せきがね湯命館及び関金都市交流センター」、「関金生産物直売食材供給施設」、「文化活動センター」の4施設の管理運営を代行する指定管理者を決める4つの議案について、各施設の事業及び管理運営の内容等を審査しました。

また、県が所有する「巖城

はごろも苑跡地」を、市が工業団地用地として4,940万円取得することについて審査し、説明では、別途、進入路のための用地取得とその整備工事費が必要。地元説明会はこれまで4回開催したとのことでした。

最後に市が所有する「関金町畜産センター」を地元自治公民館に、土地は30年間無償貸付け、建物は無償譲渡することについて審査しました。

### 審査の結果

付託された議案は、全て原案可決されました。





# 【常任委員会】

## 【常任委員会とは?】

所管する部門の事務に関する調査を行ったり、付託を受けた議案や請願などを審査します。行政の事務は多岐にわたり、かつ専門的であるため、合理的・能率的に調査・審査するよう部門別の委員会を設け、分科的に調査・審査します。

## 予算決算常任委員会

委員	大津 昌克 委員長	伊藤 正三 委員
	藤井 隆弘 副委員長	藤 博英 委員
	朝日 等治 委員	佐藤 閑美 委員
	大月 悦子 委員	田村 幹男 委員
	笠原 晶子 委員	鳥飼 康夫 委員
	鳥羽 昌明 委員	福井 克孝 委員
	福井 典子 委員	丸田 米田 委員
	福谷 直美 委員	山根 健資 委員
	山根 健資 委員	
	山根 健資 委員	
所管	予算決算に関する事項について 審査・調査	

予算決算常任委員会には、予算議案全7件が付託され、委員会審査が行われました。

予算決算常任委員会は、令和5年10月27日に新たに設置された委員会で、全議員が所属し、予算及び決算に関するすべての事項を所管します。また開催場所を本会議場で行い、職員は所管毎に入れ換えとなります。審査では本会議の質疑と異なり、質問の事前通

## 審査の結果

付託された議案は全て原案可決となりましたが、議案第94号倉吉市一般会計補正予算(第7号)に対して、今後の予算執行や計画に対する逐次報告や詳細説明を求める附帯意見が付されました。議論の深まりが、委員会の一機能を発揮した結果といえるでしょう。

告、時間、回数制限もなため、議員、職員とも緊張感にあふれています。

今回は教育委員会所管において、多くの議員からの質問が集中する場面もあり、活気に満ちた審査が行われました。

## 視察報告

期 間	令和5年10月12日(木)～13日(金)		旅費総額	72,440円
視察先・目的	千葉市美浜区	幕張メッセ	第13回農業WEEK	
視察者(会派)	米田 勝彦			1人
期 間	令和5年10月18日(水)～19日(木)		旅費総額	54,850円
視察先・目的	福岡市中央区	アクロス福岡	地方議会セミナーin福岡	
視察者(会派)	藤井 隆弘			1人
期 間	令和5年10月26日(木)～27日(金)		旅費総額	346,390円
視察先・目的	山口県山口市	山口市役所	地域づくり交付金について	
	山口県周南市	道の駅ソレーネ周南	道の駅ソレーネ周南の運営等について	
視察者(会派)	朝日 等治、山根 健資、福井 典子、大津 昌克、福谷 直美、田村 閑美			6人
期 間	令和5年10月26日(木)～28日(土)		旅費総額	68,280円
視察先・目的	山口県山口市	山口市役所	地域づくり交付金について	
	山口県周南市	道の駅ソレーネ周南	道の駅ソレーネ周南の運営等について	
	広島県安芸高田市	安芸高田市民文化センター	輝け議会!! 対話による地方活性化フォーラム	
視察者(会派)	大月 悦子			1人
期 間	令和5年10月28日(土)～29日(日)		旅費総額	53,220円
視察先・目的	広島県安芸高田市	安芸高田市民文化センター	輝け議会!! 対話による地方活性化フォーラム	
視察者(会派)	福井 康夫			1人

# 【議案等の議決結果】

12月定例会に提出された議案等のうち、賛否が分かれた案件は、2件でした。議員個人の表決は以下のとおりです。なお、表に掲載していない議案等は、「起立全員」、「異議なし」で可決・同意されました。



【会派名】  
や...やらいや  
新...新政会  
共...日本共産党

## 賛否の内訳

議案番号	件名	議案に対する賛否														賛成	反対	議決結果		
		朝日等治	大月悦子	大津昌克	福井典子	田村閑美	山根健資	藤井隆弘	丸田克孝	福谷直美	鳥飼幹男	福井康夫	鳥羽昌明	笠原晶子	伊藤正三				米田勝彦	佐藤博英
議案第121号	特別職の職員の給与等に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	×	14	1	原案可決
	議案第94号 令和5年度倉吉市一般会計補正予算(第7号)に対する附帯決議	○	○	○	○	○	○	○	○	-	×	×	×	×	×	×	○	9	6	原案可決

凡例 ○賛成、×反対、※退席・除斥・欠席、-議長のため表決に加わらず

## 請願・陳情の結果

番号	件名	委員長報告(付託委員会)	委員長報告に対する賛否														賛成	反対	議決結果	
			朝日等治	大月悦子	大津昌克	福井典子	田村閑美	山根健資	藤井隆弘	丸田克孝	福谷直美	鳥飼幹男	福井康夫	鳥羽昌明	笠原晶子	伊藤正三				米田勝彦
陳情第15号	子どものために保育士配置基準の引き上げと、労働条件改善による保育士の増員等を求める意見書提出について	採択	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	15	0	採択
陳情第16号	危険ドラッグの対策に係る意見書提出について	趣旨採択	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	15	0	趣旨採択
陳情第17号	年金制度における外国人への脱退一時金の是正を求める意見書提出について	研究留保	○	○	○	○	○	○	○	-	○	×	○	○	○	○	○	14	1	研究留保

凡例 ○賛成、×反対、※退席・除斥・欠席、-議長のため表決に加わらず  
※請願・陳情は、委員長報告に対して、賛成は「○」、反対は「×」と記載しています。

## 臨時会



## 令和6年1月第1回臨時会 議案等の議決結果

【臨時会とは?】

突発的事情などにより、次の定例会の開催を待つことができない場合、特定の事件に限ってこれを審議するために臨時招集される議会のことをいいます。

## 賛否の内訳

議案番号	件名	議案に対する賛否														賛成	反対	議決結果		
		朝日等治	大月悦子	大津昌克	福井典子	田村閑美	山根健資	藤井隆弘	丸田克孝	福谷直美	鳥飼幹男	福井康夫	鳥羽昌明	笠原晶子	伊藤正三				米田勝彦	佐藤博英
報告第1号	議会の委任による専決処分について(工事請負契約の締結についての議決の一部変更について)	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	報告受理
議案第1号	令和5年度倉吉市一般会計補正予算(第10号)	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	15	0	原案可決
議案第2号	市道の路線の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	15	0	原案可決
	議案第1号 令和5年度倉吉市一般会計補正予算(第10号)に対する附帯決議	○	○	○	○	○	○	○	○	-	×	×	×	×	×	○	○	10	5	原案可決

凡例 ○賛成、×反対、※退席・除斥・欠席、-議長のため表決に加わらず



# 【特別委員会】

## 【特別委員会とは？】

臨時的に特別な問題について審査または調査を必要とする場合に設置されます。

## 【第2次議会改革推進特別委員会】

委員

朝日 等治 委員長、大津 昌克 副委員長、伊藤 正三 委員、大月 悦子 委員、鳥羽 昌明 委員、鳥飼 幹男 委員、福井 康夫 委員、藤井 隆弘 委員、山根 健資 委員

令和5年9月第6回市議会定例会において、第2次議会改革推進特別委員会を設置し、7月から施行した議会基本条例を具体的に運用し、さらなる議会改革を進めていくため、次の事件について、審査を終えるまで閉会中も継続して調査・検討し、審査していくこととしました。

### ○調査・検討事項

- 1 定例会の会期のあり方に関する事
- 2 常任委員会の手法に関する事
- 3 議案説明会の運営方法に関する事
- 4 議会基本条例の具体的運用に関する事
- 5 政治倫理条例の見直しに関する事
- 6 議員定数、報酬に関する事
- 7 通年議会に関する事

## 【地域の賑わい創出対策特別委員会】

委員

田村 閑美 委員長、福井 典子 副委員長、佐藤 博英 委員、竺原 晶子 委員、福谷 直美 委員、丸田 克孝 委員、米田 勝彦 委員

「第10回地域の賑わい創出対策特別委員会」を新体制で12月18日(月)に開催しました。

鳥取県立美術館周辺整備（リス舎、集いの広場周辺整備）について企画課から、「Ⅰ基本計画の検討事項」、「Ⅱ基本計画策定業務」、「Ⅲ今後のスケジュール（予定）」について報告を受けました。その後、楨総合計画事務所の松田氏から居場所の創出、倉吉のまちづくり、集いの森の整備について基本設計構想の報告を頂き、委員の沢山の質問や要望に答弁をもらい、集いの広場に対する楨総合計画事務所の考え方を知ることができました。今後も委員会を開催し、一步踏み込んだ具体的基本設計について報告を頂くこととしました。

続いて、史跡大御堂廃寺跡整備事業について文化財課から進捗状況を聞きましたが、計画と相違する内容もあり、次回特別委員会で現地説明を受けることとし、2時間半に及ぶ内容の濃い委員会を終了しました。魅力ある市街地を形成するため、今後も重要案件の調査に取り組みます。

# 【新議会構成】

令和5年11月2日現在

## 議会運営委員会

議会の運営に関する事項、議会の会議規則、委員会に関する条例等に関する事項、議長の諮問に関する事項に関する調査を行い、議案、請願などを審査します。

委員長：大月 悦子  
副委員長：大津 昌克  
委員：鳥飼 幹男  
委員：福井 康夫  
委員：山根 健資

## 常任委員会

所管する部門の事務に関する調査を行ったり、付託を受けた議案や請願などを審査します。

◎：委員長 ○：副委員長

## 予算決算常任委員会

予算決算に関する事項について審査・調査します。

◎大津 昌克 ○藤井 隆弘  
朝日 等治 伊藤 正三 大月 悦子 佐藤 博英  
笠原 晶子 田村 閑美 鳥羽 昌明 鳥飼 幹男  
福井 典子 福井 康夫 福谷 直美 丸田 克孝  
山根 健資 米田 勝彦



予算決算常任委員会

## 総務産業常任委員会

総務部、建設部、経済観光部、農業委員会、会計管理者、上下水道局、議会事務局、選挙管理委員会、監査委員、公平委員会に属する事項、他に属さない事項について審査・調査します。



◎米田 勝彦



○佐藤 博英



朝日 等治



伊藤 正三



田村 閑美



鳥羽 昌明



福谷 直美



丸田 克孝

## 厚生文教常任委員会

市民生活部、健康福祉部、教育委員会に属する事項について審査・調査します。



◎山根 健資



○福井 典子



大月 悦子



大津 昌克



笠原 晶子



鳥飼 幹男



福井 康夫



藤井 隆弘





## 令和6年 3月 倉吉市議会定例会

【会 期】3月1日(金)～3月22日(金)

【会議日程】

月日	曜日	会議区分	時間	内容	
3月1日	金	本会議	午前10時	議案の上程、提案理由の説明	
2日	土			休会	
3日	日			休会	
4日	月	本会議	午前10時	市政に対する一般質問	
5日	火	本会議	午前10時	市政に対する一般質問	
6日	水	本会議	午前10時	市政に対する一般質問	
7日	木			予備日	
8日	金			休会	
9日	土			休会	
10日	日			休会	
11日	月	本会議	午前10時	付議議案に対する質疑～委員会付託	
12日	火	委員会	午前10時	予算決算常任委員会(予定)	
13日	水	委員会	午前10時	予算決算常任委員会(予定)	
14日	木	委員会	午前10時	予算決算常任委員会(予定)	
15日	金			予備日	
16日	土			休会	
17日	日			休会	
18日	月	委員会	午前10時	常任委員会(総産・厚文)	
19日	火			予備日	
20日	水			休会	
21日	木			議事整理日	
22日	金	本会議	午前10時	委員長報告～付議議案の討論・採決	

 …ケーブルテレビ放送あり  …手話通訳あり  
※録画放送は開催日の午後7時から。

倉吉市議会の情報は、ホームページでもご覧いただけます。  
会議予定、議長日程、議員名簿、市議会だより、会議録などを掲載しています。

倉吉市議会

検索



編集  
後記

令和5年12月定例会より、常任委員会が新たに総務産業常任委員会・厚生文教常任委員会・予算決算常任委員会となりました。議会だより編集委員も新たなメンバーとなり、2年間担当させていただきます。

誰のための、何のための議会かを肝に命じ、「より正確に」「よりわかりやすく」議会の様子をお伝えできるよう努めてまいります。

市民のみなさまのご意見・ご感想をお待ちしております。

2024年が、みなさまにとって希望の年となりますように。

(編集委員長：福井典子)

## 編集委員会委員が 新しくなりました



※左から、鳥羽・竺原・福井典・大月・山根・朝日  
(敬称略)

委員長 福井典子  
副委員長 大月悦子  
委員 朝日等治、山根健資  
竺原晶子、鳥羽昌明

倉吉市議会だより「白壁」は年4回、定例会ごとに発行しています。

今号より6人の委員で編集していきます。

ご意見・ご感想などありましたら、お寄せください。

議会だより「白壁」のご意見・ご感想はこちら ▶



## 今号の 表紙



撮影者 高橋 治雄さん(福吉町)

撮影場所 散歩道、小鴨川の土手

### 撮影者からのコメント

いつも散歩をしている景色が、絵はがきのようにとってもきれいだったので撮影しました。